

Sonus faber.

Stradivari Palladio

Elliptical design, virtual 2π radiation 3 way floorstanding speaker system



パラディオ生誕500年記念モデル *Stradivari Palladio* - 全世界で25ペアの限定発売！

ソナス・ファベール社の本拠地、ヴィチェンツァの街で活躍したイタリアの著名な建築家、*Andrea Palladio*（アンドレア・パラディオ）の生誕500年記念モデル *Stradivari Palladio* が全世界で25ペア限定発売されます。その名のとおり、ソナス・ファベールのフラグシップ・モデル *Stradivari Homage* を気品のあるナチュラル・ブロード・メイプル仕上げするとともにウーファのフェーズ・プラグに本物のヴィチェンツァ産の砂岩を採用、さらにシルバーとパラジウム合金の内部配線材を奢るなど、記念モデルにふさわしい最高峰スピーカーを実現しました。

Stradivari Palladio 3ウェイ・フロア型スピーカー・システム ¥5,800,000/ペア(¥6,090,000/税込)

システム構成

3ウェイ楕円形デザイン、ヴァーチャル2πラジエーション、複合チューニング・システムを採用。ドライバーユニットはすべて、チューニングされたバック・キャパティを持ち、ミッドレンジとウーファはバスレフ・ポートを装備。さらに進化したクロスオーバー・ネットワークは、アンプとスピーカーの理想的なインターフェースとなります。

仮想無限大バツフルを実現する楕円形積層キャビネット

それぞれのドライバーユニットは、ほとんど理論値に近い音響特性を備えたキャビネットにマウントされています。曲線を描く幅広のキャビネット外壁は複数のウッド・ピースの積層から成り、隣接するウッド・ピース間にはソリッド・ダンピング材を挟み込んで可能な限り剛性を高めて音のカラーレージョンを排除しています。ウッド・ピース一枚一枚の密度、板質、木目の方向を注意深く最適化することによってキャビネットの共振は事実上、無共振と言えるまで分散されました。キャビネット内部には特製の補強リブや補強構造を要所要所に設けて、万全の振動対策が施されています。また、バイオリンの音の秘密のひとつであるラッカーについての徹底した研究がこのスピーカーの音質に大きく貢献し、同時に木質の保護やウッド本来の持ち味を引き出す結果ともなっています。

リング・ラジエーターによる高域特性

シルク・リング・ラジエーターは、この種のラジエーターではもっとも表現力に優れたものです。過去のメタル振動板を採用したリング・ラジエーターと比較して、シルク・リング・ラジエーターは帯域幅、指向特性ともに優れており、ドーム状ダイヤフラムの利点をも備えています。デュアル・ウェーブ・ダイヤフラムから前面に放射される音波は、ソナス・ファベール独自のトロイダル・ウェーブ・ガイド（デフューザー）によって巧妙にコントロールされます。このウェーブ・ガイドは、事実上は無限大バツフルとなるキャビネットのカーブ状曲面とツイーターを音響的に一体化して、水面に波が同心円状に広がるような音の伝播を実現するために開発されたものです。ツイーター振動板の背面の音波は特別に設計された木製リア・チェンバーの通気孔に導かれ、不要反射音は効果的に取り除かれます。木製リア・チェンバーは、メタルやプラスチック素材と比較して、より自然なダンピング特性を有するために採用されました。

システムの要となる中域特性

人がコミュニケーションで使う声を受け持つ中域は Stradivari Palladio における”魂”ともいうべき重要な帯域となります。高域帯域では電気音響的動作をするドライバーユニットとキャビネットの音響的構造が、相乗効果的に動作するように設計されました。中域システムの設計において決定的なインスピレーションを与えてくれたのは、ヴァイオリンのもっとも基本的な構成部品のひとつである魂柱（anima）の存在でした。文字通り”魂”を意味する魂柱は一見、何でもない小さな木製のパーツで、ヴァイオリンの表板と裏板を内部でジョイントするものです。しかしながら、魂柱がなければヴァイオリンはもはやヴァイオリンではないのです。ツイーター領域ではキャビネット外面が無限大バツフル（2πラジエーション）として機能しますが、中域ではキャビネット内部のカーディオイド形のチェンバーがドライバーユニット背面音波の反射を完全にダンブします。このチェンバーの壁はヴァイオリンの魂柱のようにキャビネットの前後壁の支えともなり、不要振動は効果的にコントロールされます。ミッド・レンジ・ドライバーユニットは、最高のダイナミック・リニアリティを備えたソナス・ファベール伝統の150mm口径が採用されています。

ダブル・ウーファー採用の豊かな低域特性

キャビネットの内部容積の大部分はウーファー部に占められます。物理的な変調を避けるために中高域ドライバー・ユニットは独立したサブ・バッフル板にマウントしてウーファー部から切り離されています。ウーファーはその再生帯域において最良のピストン・モーションが可能ないように設計されています。高剛性・低質量のアルミ・マグネシウム合金ダイヤフラムの表面は特殊コーティングされ、メタル振動板にありがちな固有音を排除しています。天然ゴム製エッジは、ダイヤフラムの動きを理想的に制御するとともに大振幅動作時にも余裕をもって対応します。また、ヴィチエンツァ産の砂岩を採用したウーファー中心部のコアキシャル・アンチ・コンプレッサー機構は、音波の位相を整えるとともにウーファーの背圧を緩和してダイヤフラムのより忠実な動きを保証し、ボイスコイルの放熱効果も向上させます。

音楽再生のためのクロスオーバー・ネットワーク

ネットワークは、全再生帯域にわたって振幅と位相の両特性が最適となるように設計されました。音響心理的に人の声域の境界線となる300Hzと4kHz近辺がクロスオーバー・ポイントとなります。また、ほとんどすべてのアコースティック楽器の基音は4kHz以下にあり、この周波数にクロスオーバーを設定すると基音と倍音のハーモニーがもっとも滑らかにつながります。このため、クロスオーバー周波数は300Hzと4kHzに設定されました。ネットワーク回路には、低域におけるインピーダンスを制御するアンプとのインターフェース機能、音質を考慮した特注コンポーネント、シルバーとパラジウムの合金を使用した内部配線材など、考える最高のものを投入しました。さらに、ネットワーク部はレジンで封入され、部品の振動によるマイクロフォニック歪みも皆無です。



ソナス・ファベール社のある北イタリア、ヴィチエンツァに建てられたアンドレア・パラディオ設計の別荘 Villa Rotunda(ヴィラ・ロトンダ)。前後左右の外観が同じシンメトリカル・カルテット構造が際立った特長となっている。

Stradivari Palladio 設計仕様

システム

3ウェイ・エリプティカル・デザイン・フロア型、ヴァーチャル2πラジエーション。
複合チューニング・システム。

音響キャビネット

手作業厳選ウッド・ピースによる積層ダンピング楕円形キャビネット。
共振の最適化ダンピングによる高音質設計、内部補強材により不要共振を排除。

高域周波数スペクトラム

特製トロイダル・ウェーブ・ガイド付33mm口径ネオジウム・リング・ラジエーター。
通気孔付き天然木リア・チェンバー、メカニカル共振を排除するバッフル一体化構造。

中域周波数スペクトラム

渦電流のないCCA W / Kaptonボイスコイル採用の150mm口径ウルトラ・ダイナミック・ミッドレンジ・ドライバー。ケロッグ
／ファラディ・リングの装備により磁界のダイナミック・リアリティを改善し、入念な排気処理により共振のない自然な音を実現。
システム全体との調和を考慮したバスレフ設計。

低域周波数スペクトラム

軽量アルミ・マグネシウム合金コーン260mmウーファー2本をバスレフで使用。渦電流が発生しない2インチ・ボイスコイルを
備えたデュアル・ファラディ銅リング・ロングスロー磁気回路により比類のないダイナミズムとリアリティを実現。特殊なコアキ
ンシャル・アンチ・コンプレッサー機構の採用により、バック・キャビティの共振や歪を排除。

クロスオーバー・ネットワーク

クロスオーバー周波数を300Hzと4kHzに設定したマルチ・スロープ構成ネットワークにより理想的な位相／振幅特性を実現。
アンプがドライブしやすい低域インピーダンス設計により、クリアで安定した低域再生を実現。内部配線はすべて特殊構
造のシルバー／パラジウム合金ケーブルを使用。

音圧レベル 92dB(1W／1m)

公称インピーダンス 4Ω

推奨アンプ出力 最少30W、最大300W

周波数特性 22Hz - 40kHz

外形寸法 W650xH1360xD500mm

重量 75kg